

令和3年12月1日

一般社団法人全国専門学校教育研究会  
会 員 各 位

一般社団法人 全国専門学校教育研究会  
教育研究開発委員会  
委員長 高岡 信吾  
副委員長 増子 卓矢

## 令和3年度医療事務系ブラッシュアップセミナー 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成28年度から平成30年度までの3か年「専修学校による地域産業中核的人材養成事業(文部科学省事業)」で医療事務における効果的な連携事業を行うためのガイドラインを作成して参りました。

今年度より新設されました当委員会にて文部科学省普及促進事業としてセミナーを計画して参りました。コロナ禍の中、企業(病院)実習が困難な状況となったため学内実習の先進的事例、医薬品登録販売者資格導入学科の設立の経緯。また、医療事務系教員同士の意見交換を通してそれぞれの課題解決の一助とする医療事務系ブラッシュアップセミナーを開催いたしますので多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

### 【文部科学省事業概要】

医療関係分野の就職を目指す学生にとって、企業(病院)との連携となる実習(インターンシップ)はとても重要であると考えます。しかし、医師や看護師といった医療従事者に対する実習内容や方法は、厚生労働省の養成施設としての指導によりほぼ確立した感があるものの、医療事務を目指す学生の実習受け入れは、各医療機関の考え方で実施されているのが実情です。同職種では、派遣人材から常用雇用まで多様な働き方があり、また就業先も大規模病院から小規模診療所までと組織体も多様であり、求められる専門スキルも、レセプト、医療経営、医療情報技術、医療ホスピタリティと多様なものと推測される。

上記の背景から、各地域で行われている医療事務分野の企業連携の実態を調査し、その結果を元に、人口30～80万人程度の地方大都市圏を主とした地域および職種から見た汎用性と特異性のある企業連携を類型化した上で、学習と実践を組み合わせる効果的な企業連携を促し能動的な学修成果を高めるための(共通・個別)ガイドラインを作成する。

また、本事業の成果物であるガイドラインを、当会の強みを生かし全国各地に周知することにより、企業連携を促し、医療事務分野におけるアクティブラーニングによる教育の質保証・向上に寄与する取り組みである。

敬具

## 医療事務系ブラッシュアップセミナー 実施要項

- ◆研修目的：1. コロナ蔓延に伴う医療機関の実習受入れ困難により学内実習を余儀なくされている教育環境で、現在の感染対策を含め医療機関で働くための知識を身に付ける。  
また、何らかの理由で医療事務実習に行くことができない学生に対しての教育コンテンツを動画等で作成し、共有することで教育現場の一助とする  
2. 医薬品登録販売者資格導入学科の設立の経緯（経験）を知る  
3. 医療事務系教員同士の意見交換を通してそれぞれの課題解決の一助とする
- ◆開催日程：令和4年2月21日（月）～22日（火）
- ◆時間：1日目 2月21日（月）14:00～17:00（受付13:30～）  
2日目 2月22日（火）9:30～12:00（受付9:00～）
- ◆場所：麻生医療福祉専門学校 福岡校 4号館 4階 446教室  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-12-29 TEL 092-415-2294  
※コロナ禍等、感染予防措置が必要な場合については研修内容1～3を遠隔にて1日で実施予定
- ◆受講要件：医療事務実習実施管理者および医療事務系教員（推奨）
- ◆定員：・対面30名 ・オンライン20名
- ◆受講料：一般社団法人全国専門学校教育研究会 会員 8,000円 / 一人  
会員校外 16,000円 / 一人  
※対面、オンラインともに同額となります。  
※お申し込みは先着順とし、定員になりしだい締め切らせていただきます。
- ◆参加申込：受講料締切日 2月3日（木）
- ◆講師紹介：植木 浩二郎 氏（麻生医療福祉専門学校 医療系副主任） 教務歴 21年  
2000年 麻生情報ビジネス専門学校 入社  
2007年 麻生医療福祉専門学校 福岡校にて医療系PC業務担当へ 現在に至る。  
文部科学省事業推進委員として参加。実習カリキュラムの再構築と実践経験の大切さを痛感しその後も継続してカリキュラム改善に取り組む。  
  
山越 優毅 氏（学校法人KBC学園 エルケア医療保育専門学校 教務部長）  
KBC学園 医療事務系学科の一期生で卒業後は沖縄県内のクリニックに勤務。  
その後、同学園に医療事務系講師として入職。医療事務系科目を中心に授業を担当し、現在に至る。学園の人間性教育プログラム「志学(こころざしがく)」の推進プロジェクトリーダー。文部科学省事業推進委員として参加。
- ◆持ち物：1. USBメモリ（コンテンツコピー用）  
2. 名刺（お持ちの方はご持参ください）  
3. 筆記用具等
- ◆オンラインの必要環境：ネット環境、Webカメラ&マイク付きPC

◆内容カリキュラム 【1日目】2月21日（月）

時 間	内 容
13:30～	開場・受付開始
14:00～15:30	① 講師自己紹介（麻生医療福祉専門学校 植木氏） 〉 コロナ禍における学内実習事例紹介① ・ 消毒_テーブル・ドアノブ編 ・ 消毒_ノートパソコン編 ・ 消毒_エレベータ・トイレ編 ※教材紹介と実演動画の共有、 ・ 遠隔による卒業生講話実例について
15:30～15:45	休憩
15:45～16:45	② 講師自己紹介（エルケア医療保育専門学校 山越氏） 〉 医薬品登録販売者資格導入学科の設立の経緯（経験）を知る ・ 医薬品登録販売者資格導入学科（医薬品スペシャリスト科）設立までの経緯 ・ なぜ導入しようと思ったのか ・ 導入までの期間 ・ 導入後の課題 ・ 質疑応答（事前回収した質問に答える）
16:45～17:00	1日目の総括とフィードバック

※1 医薬品登録販売者資格導入については質問シートを申し込みと併せてご提出ください

※ 研修内容は、一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。

◆内容カリキュラム 【2日目】2月22日（火）

時 間	内 容
9:00～	開場・受付開始
9:30～10:30	〉 コロナ禍における学内実習事例紹介②（麻生医療福祉専門学校 植木氏） ・ 予防接種、感染症についてもプレゼン大会実例について ・ 医療事務周辺業務についての講話実例について ※オンライン参加の方はこちらで終了となります
10:30～10:45	休憩
10:45～11:45	〉 課題解決に向けた意見交換会
11:45～12:00	研修全体総括とフィードバック

## 医療事務系ブラッシュアップセミナー 参加申込書

法人名 \_\_\_\_\_

学校名 \_\_\_\_\_

記入者名 \_\_\_\_\_

E-Mail \_\_\_\_\_

T E L \_\_\_\_\_

### 研修参加者

フリガナ 参加者氏名	部署・役職	E-Mail

- \*定員になりしだいお申し込みを締め切らせていただきます。お早めのお申し込みをお願い申し上げます。
- \*お申込みにより得られた個人情報及び回答内容については、適正に取り扱い、当研修の準備・実施に関するご連絡以外に使用することはありません。

### 【参加申込書ご送付と受講料お振込】

お申し込みは、下記へのメールのみとさせていただきます。  
医薬品登録販売者資格に関する質問シートについては、参加申込書と併せてご提出ください。  
なお、オンライン参加の方には後日メールにてフィードバックさせていただきます。  
E-Mail [mashiko.takuya@nsg.gr.jp](mailto:mashiko.takuya@nsg.gr.jp)

申込みを受け付けた場合は返信・確認のメールを送付させていただきます。  
また2月3日(木)までに受講料を下記口座にお振込みください。

#### 【振込先】

北陸銀行 小杉支店 普通口座  
口座番号：6040565 (店番号：214)  
シヤ) ゼンコクセンモンガツコウキョウイクケンキユウカイ  
口座名義：一般社団法人全国専門学校教育研究会

領収書はメール PDF にて送付させていただきます。

### 【お問い合わせ】

教育研究開発委員会 副委員長 増子 (所属：学校法人国際総合学園 FSGカレッジリーグ)

E-Mail [mashiko.takuya@nsg.gr.jp](mailto:mashiko.takuya@nsg.gr.jp) T E L 024-954-5515